

令和5年度事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日

(特定非営利活動法人 くすの木)

1 事業の成果

法人「くすの木」の活動

- 1 くすの木通信を年2回発行をし、賛助会費、関係機関、地域への広報に努めた。
- 2 自治会活動の清掃などに参加し、地域の方々との交流を深めた。
- 3 創立10周年を記念してシンボルマークを作成した。
- 4 処遇改善加算、特定処遇改善加算、特別加算、ベースアップ加算、臨時特例交付金を申請し、職員の処遇改善に努めた。
- 5 職員の時間外労働が少なくなる様に仕事内容の効率化、支援方法の見直しを行った。
また健康診断、インフルエンザ予防接種の費用を負担し、心身共に健康が維持できるように努めた。
- 6 就業規則を見直し、改定にとりかかった。
- 7 物価高騰応援金を「佐賀県」と「佐賀市」に申請し、収入の安定に努めた。
- 8 日本財団に送迎車の助成を申請し、車の確保ができた。
- 9 JCNE(日本非営利組織評価センター)の第三者評価を受けた。
- 10 ハローワークなどを利用し、次年度に向けて良い人材の確保に努めた。
- 11 短期大学より実習生を受け入れ、職員の刺激に繋がった。

共同生活援助事業「グループホームあけぼの」の活動

- 1 コロナ感染対策について
 - ①感染者の療養支援を行い、ゾーニング、感染拡大の防止に努めた。
 - ②感染予防対策として、定期的な消毒、換気、個室での食事提供を実施した。
- 2 避難訓練について
防災管理会社の指導の下、装置の操作の練習を行い、避難訓練を実施した。
- 3 健康的な生活を送っていただくための取り組みとして
医療機関(内科、皮膚科、歯科、精神科)・看護師・生活介護はがくれとの連携を図り、安心・安全に生活できるよう努めた。
- 4 より良い生活のための取り組みとして
 - ①誕生日のお祝い食の提供
 - ②休日の外出
 - ③ローソン移動販売の利用(土曜)
 - ④居室で余暇時間を楽しく過ごすための余暇グッズの提供(新聞、DVD、CD等)とご家庭との連携
 - ⑤行動援護事業所との連携(2名)
- 5 職員の資質向上におけた取り組みとして
 - ①多くの職員が参加できるよう昼間に職員会議を行った。
 - ②佐賀県の虐待防止の出前研修に全職員が参加し、虐待や身体拘束についての知識を深めることができた。

生活介護事業「生活介護はがくれ」の活動

- 1 コロナ感染対策について
 - ①事業所を閉所した際、在宅で安心して過ごしていただくための電話での相談や検査キットの配布を行った。
 - ②事業所内の感染対策として、定期的な消毒と換気、検温、環境整備を行った。
 - ③保健所の助言により、換気状況をCO2測定器で計測し、換気の効果を検証した。
- 2 避難訓練について
 - ①水害を想定して、有料老人ホームてまりと提携し、てまりへの移動避難訓練を実施した。
避難手順確認。垂直避難・エレベーター利用、てまり2階の集合場所確認。
 - ②火災を想定した避難訓練を3回実施した。(通報訓練、水消火器動作訓練、高柳広場まで歩いて避難)
- 3 利用者の生きがい、楽しみな活動について
 - ①誕生日会や季節の行事、外出をコロナ対策を講じて実施した。
 - ②公民館を利用して運動やゲームに取り組んだ。(月2回)
 - ③佐賀県障がい者芸術文化活動支援センター「アトリエサンク」にてアート活動に取り組んだ。
くすの木の10周年記念事業として利用者全員の作品で、くすの木のシンボルマークをリニューアルした。
 - ④佐賀県障がい者芸術文化活動普及支援事業「がばいアーティストたち」に利用者2名の出店を支援した。

- 4 利用者の働きがいのある活動について
 - ①地域サポーターの協力により、利用者の除草・畑作業のスキルが向上した。
 - ②利用者のアート作品を基に、ポチ袋のデザインを外部委託して質の高いポチ袋を作成し、年末年始にローソンミズ木原店、ほか3店にて販売することができた。
- 5 職員の資質向上におけた取り組みについて
 - ①佐賀県」の地域普及啓発事業の研修会に参加し、他事業所との交流に努めた。
 - ②①により参考にしたい事業所に依頼して、職員研修として見学に行った。
- 6 社用スマホの活用により、保護者との連絡が密に行えた。行事や活動の様子を写真で共有した。

短期入所事業所「ショートステイあけぼの」の活動

- 1 令和6年度中のショートステイ開始を想定し、職員体制の検討と勉強会を社労士と共にに行った。

令和5年度事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日

(特定非営利活動法人 くすの木)

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス	共同生活援助(グループホーム)	令和5年4月1日	佐賀市西与賀町厘外	17人	9人	22,981
	生活介護	〃	佐賀市西与賀町厘外	16人	20人	44,500
	短期入所(ショートステイ)	令和6年3月31日	佐賀市西与賀町厘外	6人	2人	617
障害者と地域住民との交流イベントに参加し障害者の福祉向上に係る啓発及び情報提供事業	社会資源の活用	令和5年4月1日 〃 令和6年3月31日	佐賀市西与賀町厘外	26人	20人	0